



消費税増税に道理のかけらもなし!

「消費税増税にどうりのかけらもない、増税に、はい、そうですか。と決して、言えるものではない、ありません。」などと、いいながら、2日付け「しんぶん赤旗」の一面を印刷して3日早朝、吉見ノ里駅頭で配りました。数人が立ち止まって、食い入るように読んでいました。
(裏面に掲載)

町営住宅の入居者募集

募集住宅：砂山住宅
 タイプ・戸数：3DK・1戸
 階数：2階部分
 募集区分：一般世帯
 用紙配布・申込期間：10月7日～15日まで

自民党批判を託せる唯一の党 日本共産党

安倍内閣の暴走に正面から対決する 日本共産党を語るつどい

10月20日(日)午後2時～4時

吉見集会所

お気軽にお越しください

消費税大増税の強行を宣言、原発推進を公言、集団的自衛権の解釈改憲を強行しようとするなど、安倍内閣の暴走と国民との矛盾はますます大きなものにならざるを得ません。自民党への批判を託せる唯一の党として日本共産党の役割がいつそう鮮明になっています。

平成24年度決算審査より

16戸のうち、5戸の空き家を放置 町営露ノ口第2住宅



原町政が前町政から踏襲し、自ら容認した「政策的空き家」についてです。前町政は、露ノ口第2の建て替え用地を売却し、田尻町の公的住宅は他市町より比率が高いとして、大

阪府がとっている公営住宅を削減させる方向に同調、高砂住宅への住み替えをおこない、空き家を放置する「政策的空き家」としています。決算審査で、府の公営住宅政策の動向に注し、歩調を合わせるため「5年かけて検討する」との答弁まででした。原町長は以前の議会で『「空き家は好ましくない』と答弁しましたが、今では、「改修して入居できるようにしてほしい」との町民の声に背を向けつつあります。来年度予算編成にあたり、町民の要望にそって態度を変え、入居できるようにすべきであります。

(共産党議員団が行った決算認定に反対討論より)

踏切内の歩道拡幅事業にともなう 駅前T字路整備計画づくりが難航



吉見ノ里駅構内には南海電鉄の保線区がある

吉見ノ里駅構内には、保線の業務を行う現業機関の会社があり、20数社のロングレールを運ぶ21本のトレーラーが上記写真の矢印のように、深夜出入りしています。その時には、黄色の鉄のポールがはずされ、大きな角度で車両が曲がりまします。8月23日に開かれた全員協議会で町当局は、踏切内の歩道拡幅とその延長線上にあたる駅前T字路整備にかかわって、引き続きトレーラーが通行可能な整備を求める南海電鉄と「正規の規定になっている」とする警察とで、協議が難航していることが報告されました。

南海電鉄は、ロングレールを積んだ21本のトレーラーが曲がれるようにして、警察は、そんな交差点は正規の規定にはない。

「小川ゆうじのしんぶん赤旗」の読者だよりの

小川・吉開 検索

田尻町支部党活動募金
1口200円のお願

なんでも相談は
 月・水・金の
 午前10時～正午
 465-9939

10月の弁護士相談は
 11日(金)
 夕方6時～8時
 事前予約が必要です

(部内資料)